2012.12 Vol.20 秋冬号
医療法人 青仁会 広報誌

For

Our Policy is
" For the Society , For the Patient , For Myself "

Photo by A.Tanoue

CONTENTS

■ 映画紹介 『遺体～明日への十日間～』……………… 1・2
■ 病気について 『高齢者うつ病と認知症ってちがうの?』… 3・4
■ トピックス 『訪問看護・介護ステーション五福』……………… 5
■ おすすめの一冊 『ペコロスの母に会いに行く』……………… 6
■ 花言葉 『ナデシコ』……………………………………… 6

遺体 ～明日への十日間～

報道でもつたえられなかった“真実”

Story

石井光太氏原作の壮絶なルポルタージュ本を元に、『踊る大捜査線　THE　MOVIE』シリーズ（脚本）、『容疑者室井慎次』（脚本・監督）、『誰も守ってくれない』（脚本・監督）の君塚良一氏が東日本大震災の内側とその知られざる真実を描く。

遺体安置所の世話役に。
報道で伝えられなかった震災の実話を描く。

東日本大震災発生後、混乱状況の中、数多くの遺体が発見され、遺体安置所に運び込まれることになった。次々と運び込まれてくる多くの遺体に戸惑う警察関係者や市職員たち。そして遺体の検死作業にあたったのは、地元の医師や歯科医師たちだった。

混乱する現場を訪れた一人の男・相葉常夫（西田）は、定年後、地区の民生委員として働いていた。定年前は葬祭関連の仕事についていた彼は、遺体の扱いにも慣れ、遺族の気持ちや接し方も理解していた。

相葉は、数多くの遺体に初めて直面し、動揺している人たちを統率すべく、遺体安置所の世話役として働かせてくれるように、市長に嘆願し、ボランティアとして働くことになった。

一人でも多くの遺体を人としての尊厳を守りながら、遺族のところに帰してあげたい。相葉たち旧二中で働く人たちは諦めないで頑張り続けていく…。

監督：君塚良一より

未曾有の災害に直面し、立ち向かった人たちの姿を多くの人に伝えたい、災害や被災地への関心を薄れさせてはいけない、その思いを胸にこの映画を作りました。被災者の心の傷みを忘れず、真実をありのままに描きました。あの日、日本で何が起きたのかを世界に伝える機会を与えていただき、感謝します。震災で亡くなった人の尊厳を守った日本人の良心を伝えることが、この映画の役目です。

2013年2月23日（土）

全国ロードショー

『遺体　～明日への十日間～』
原作／石井光太
「遺体　震災、津波の果てに」
（新潮社刊）
監督・脚本／君塚良一
出演／西田敏行、緒形直人、
勝地　涼
配給：ファントム・フィルム
©2013フジテレビジョン

おすすめコメント

東日本大震災が発生し、これほどまでに大きな災害を体験したことはありませんでした。東日本を中心に多くの方が、被害にあわれニュースの映像などで被害の状況が伝えられる中、時間が経つにつれ表には出なかった真実が多くあり、報道されたことだけが真実ではないと感じています。この映画を通して皆様に色々感じて頂けると思います。（南山苑　馬渡道伸）

「高齢者うつ病」と「認知症」ってちがうの?

高齢者うつ病と認知症とは?

うつ病は、若い人や働き盛りのサラリーマンだけがかかる病気ではありません。高齢者もうつ病になります。

高齢者うつ病の症状として、不眠が続く、やる気がおきない、食欲不振、憂鬱な気分が続くなどがあり、一般的なうつ病の症状と変わりません。これらの症状は認知症にもあてはまるため、間違って認知症と診断され、治療を続けていくことで症状が改善されず、高齢者うつ病が悪化することがあります。

高齢者の場合は気をつけなければなりません。

高齢者うつ病と認知症の見分け方

認知症の中でも割合の高いアルツハイマー病と高齢者うつ病を比較します。

	うつ病	認知症（アルツハイマー病）
発病前の性格	几帳面・まじめ	特定の傾向はない
初期の症状	抑うつ	記憶障害
症状の訴え方	悲観的 自責感や「死にたい」と訴える。	楽観的
妄想	人生への不安、罪悪感、 心気妄想	被害妄想 物とられ妄想など
物忘れの自覚	あり	なし
自殺願望・未遂	あり	なし
不眠の訴え	あり	なし
身体不調	あり	なし
一日の変化	午前中→不調 午後から夕方にかけて改善	特定の変化はない
抗うつ薬治療	効果があり症状が改善される	ある程度は有効だが、効果は安定しない

原因と診断

高齢者うつ病は、身体的・精神的な衰え（加齢による衰え、経済力の低下、子供の独立や近親者との死別、孤独感など）が発症の原因となります。重症化により自殺や衰弱死を招くこともある為、早期の発見が大切です。

認知症と混同されることがありますが、認知症は記憶障害だけでなく、判断力や実行機能の障害などが併発されます。

いずれも適切な治療が必要となりますので、少しでも「おかしいな」と感じたら早めに専門医へ診てもらいましょう。

治療方法

うつ病の治療には、まず十分な休養、食事に加えて適切な薬を服用することが大切です。

薬物療法

うつ病に対する薬は、以前はうつ症状が改善させる作用が生じるまで1～2週間かかり、副作用のほうが先に生じてしまうことが多く、高齢者が服用し続けることが難しいこともありました。しかし、最近の医療の進歩により比較的副作用の少ない薬が使われます。

ケアのポイント

基本的に休養が必要なので、ゆっくりできる環境をつくってあげましょう。無理に気分転換などをすすめる必要はありません。

徐々に回復し、活動を再開する場合はリハビリテーションをするようにゆっくりと行っていく事が大切です。

青南病院のご案内

診 療 科:精神科･神経科･心療内科･内科
外来診療:月～土曜日　9:30～11:30
＊待ち時間等の都合上、予約制で行っています。
受診を希望される方は、先ずはお電話ください。
Tel　0178-27-2017

認知症疾患医療センター

認知症の対応や治療等、お気軽にご相談下さい。
Tel　0178−27−5977

訪問看護·介護ステーション 五福

訪問看護・介護ステーション　五福は、昨年１２月、サービス付き高齢者向け住宅　悠湯の里に移転致しました。今までは訪問看護事業のみを運営しておりましたが、在宅で生活されている方々への支援のニーズも増え、訪問介護事業も新たに開設し、大きく生まれ変わりました。専門の看護師・介護士を配置し、医療・介護の二つの機能を兼ね備えることが出来ました。

ご自分の住まいで安心して生活ができるよう、病気・生活上での不安を少しでも軽く出来るよう支援をさせて頂きます。

訪問看護

認知症をはじめとして、病気や障害などで治療・療養が必要な方々が、ご家庭で安心して生活ができるよう、ご自宅へ専門の看護師がお伺いし、ケアの提供や療養生活の支援をおこないます。

サービス及び対象となる方

[医療保険]
かかりつけ医師が訪問看護を必要と認めた方
[介護保険]
要支援、要介護状態でかかりつけ医師が訪問看護の必要性を認めた方

訪問介護（ヘルパー）

訪問介護員がご自宅を訪問して、入浴、排泄、食事等、身の回りのお世話をいたします。買い物や調理、掃除、洗濯、薬の受け取り等もいたします。『一人暮らしで手伝って欲しい』、『家での生活を続けたい』など、あらゆるニーズにお応えいたします。

サービス及び対象となる方

[介護保険]　　身体介護・生活援助
介護保険の要支援１・２、要介護１～５の方
[障害福祉サービス]
居宅介護　　　障害程度区分１以上の方
重度訪問介護
障害程度区分が４以上で
①二肢以上に麻痺がある
②障害程度区分認定調査項目の「歩行」「移乗」「排尿」「排便」のいずれも「できる」以外に該当される方

主治医・担当ケアマネジャーへご相談下さい。
または「訪問看護・介護ステーション五福」へお電話下さい。お気軽にお問い合わせ下さい。

訪問看護　０１７８－７０－１６２２
訪問介護　０１７８－３２－００８８

おすすめの一冊

ペコロスの母に会いに行く

- 老いの先に訪れる矛盾の中の幸福
- 歳月は誰の上にも平等に吹き過ぎる
- 老いの福恩は生への希望
- 命がすれ違う・・・他

著　書：岡野　雄一
出版社：西日本新聞社
発行年月：2012.6.30

【書籍紹介】
「忘れること、ボケることは、悪いことばかりじゃないんだ。母を見ていてそう思った」認知症と診断され施設に暮らす現在89歳の母。母が見せる「人生の重荷を下ろしたとびっきりの笑顔」や著者のはげた頭を見て名前を思い出すエピソード、時折つぶやく亡き父との思い出話など、可笑しくも切ない日々を描いたコミックエッセイである。

【所感】
認知症の母みつえさんの日常を、息子ペコロスさんが長崎弁で綴る漫画と手記です。「ボケるとも悪かばかりじゃなかかもしれん」笑って、泣いて、泣いて・・・自分がひとつ歳を重ねる度に、自分の身近な人達もひとつ歳を取っていく、当たり前のことが当たり前にやってくる毎日を大切に思わせてくれる一冊です。

（南山苑　山之口翔平）

花ことば

■花 言 葉■　純愛・大胆・勇敢・野心

撫子(ナデシコ)

ナデシコ科のナデシコ属

「秋の七草」の一つである。「撫でし子」と語意が通ずることから、しばしば子供や女性にたとえられ、和歌などに多く参照されている。花の色は紅から淡いピンク色が多いが、園芸品種などでは白色や紅白に咲き分けるものなどもあります。

私達の理念

みんなのために

すべての人達に、分け隔てない最善の医療を提供するよう努め、
社会のニーズに応じて、自分達の出来る事を、実直に行っていきます。

あなたのために

利用者本位を基盤とした、こころ暖かな医療環境と
安心して受けられる安全な医療の提供に努めます。

わたしのために

自分達の仕事に誇りと責任を持ち、
自らに満足のいく仕事内容であるよう専心いたします。

[診療・ご利用案内]

精神科・神経科・心療内科 **青南病院** ☎0178-27-2016
●受付時間　8:30～11:30　午後は予約診療となります。土曜日午後・日曜日休診
医療機能評価認定病院です。

通所リハビリテーションセンター **青陽館** ☎0178-27-2016
●様々な社会復帰に向けたプログラムを用意しています。

認知症疾患医療センター ☎0178-27-5977
●認知症の対応や治療等お気軽にご相談ください。

介護老人保健施設 **南山苑** ☎0178-27-3027

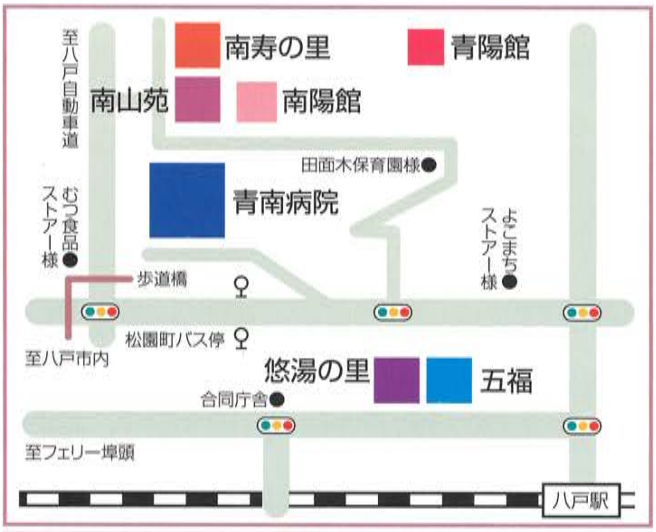
居宅介護支援事業所 **わえみ(和笑)** ☎0178-46-5222

高齢者通所リハビリテーション施設 **南陽館** ☎0178-27-3009
●入所及びショートステイ、デイケアなどお気軽にご相談ください。

認知症対応型共同生活介護（グループホーム） **南寿の里** ☎0178-27-3027
●家庭的な雰囲気を提供いたします。気軽にご相談下さい。

訪問看護・介護ステーション **五福** 看護☎0178-70-1622 介護☎0178-32-0088
●営業時間　月～金曜日8:30～17:30
営業日・営業時間外の訪問についてもご相談に応じます。24時間体制で対応します。

サービス付き高齢者向け住宅 **悠湯の里** ☎0178-27-8888
●高齢者単身・夫婦世帯が安心して暮らせる住まいです。



当法人では意欲のある人材を募集しています。

連携施設

公益財団法人 **こころすこやか財団** ☎0178-27-7094

地域生活支援センター	青明舎	☎0178-70-2088
コミュニティスペース	ふらっと	
生活訓練施設	青山荘	☎0178-27-6638
ケアホーム	青風荘	☎0178-27-7658
グループホーム	あおぞら・あおば・あおめ	
在宅介護支援センター	たえみ(多笑)	☎0178-22-4760
若年認知症サポートセンター	ゆえみ(結笑)	☎080-2808-3337
若年認知症サロン	ゆうき(結喜)	
障害者就業・生活支援センター	みさわ	☎0176-27-6738

NPO法人 地域生活自立支援センター **メンタル・ケア・サポート**

障害者就労支援施設	うみねこ幸房	☎0178-27-7093
家族会	知恵の輪	

Photo by T.Fujita

発行者／医療法人青仁会
千葉　潜

発行日／平成24年12月22日
年2回発行

※この冊子はスタッフにより作成されています。